

2025年8月5日(火)受渡分 各社提出データ

【スポット市場価格】
・システムプライス最高値：36.99円/kWh（18時半～19時）

(単位：GWh)	北海道電力	東北電力	東京電力 エナジーパートナー	中部電力 ミライズ	JERA	北陸電力	関西電力	中国電力	四国電力	九州電力
①売り入札量（※1）=a-b	8.4	61.9	0.0	43.8	107.3	3.8	6.1	48.0	3.2	55.1
売り入札総量 a	12.1	70.7	44.0	45.5	107.3	14.4	23.2	64.6	16.4	57.3
間接オークション等売り入札量（※2） b	3.8	8.8	44.0	1.6	0.0	10.6	17.0	16.6	13.2	2.2
②実質買い約定量（GB及び間接オ以外の買い）=a-b-c	8.4	0.0	20.6	36.4	1.4	6.1	79.6	3.5	6.1	0.1
買い約定量 a	8.8	9.5	65.4	39.9	1.4	13.9	107.6	26.0	21.7	0.8
GB買い約定量 b（2023.10.1～GB休止中）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
間接オークション買い約定量 c	0.4	9.5	44.8	3.5	0.0	7.9	28.0	22.5	15.6	0.8
③供給力（設備容量から出力停止等を控除したもの）	97.1	292.2	789.2	398.9	975.3	103.7	499.2	256.9	116.9	353.8
出力停止等	116.0	151.0	33.6	0.0	424.6	62.0	172.9	42.7	26.0	85.1
④自社小売需要等=a+b+c	78.6	221.6	725.1	382.1	868.0	86.8	489.1	182.7	97.1	261.4
需要見込み(自社小売分) a	66.3	197.7	674.2	376.8	0.0	86.8	397.4	150.9	83.1	238.8
需要見込み(他社卸分) b	12.3	23.2	20.4	5.4	868.0	0.0	84.7	29.8	13.1	12.6
需要（揚水動力等） c	0.0	0.8	30.5	0.0	0.0	0.0	7.0	2.0	0.9	10.0
⑤出力制約	10.1	8.7	75.4	36.1	0.1	13.2	0.0	27.2	16.7	34.6
⑥予備力	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	2.5
⑦入札可能量（供給力-自社小売需要等-出力制約-予備力） =③-④-⑤-⑥	8.4	61.9	-11.3	-20.0	107.3	3.8	6.1	47.0	3.2	55.3
⑧入札可能量と売り入札量の差=⑦-①	0.0	0.0	-11.3	-63.8	0.0	0.0	0.0	-1.0	0.0	0.2
需要見込み（自社小売分 スポット時点） A	66.35	197.66	674.24	376.77	-(対象外)	86.75	397.40	150.89	85.88	238.80
需要見込み（自社小売分 前日17時時点） B	66.30	197.64	676.29	378.62	-(対象外)	85.20	397.39	150.44	87.17	237.45
需要見込み（自社小売分 GC時点） C	66.67	197.29	682.98	379.72	-(対象外)	85.49	397.39	150.61	87.18	238.75
需要実績（自社小売分 速報値） D	67.57	191.60	685.14	384.47	-(対象外)	84.57	397.28	151.08	87.17	237.35
乖離率(%) スポット時点見込み⇔実績(速報値) =(A-D)/D	-1.8%	3.2%	-1.6%	-2.0%	-(対象外)	2.6%	0.0%	-0.1%	-1.5%	0.6%
乖離率(%) GC時点見込み⇔実績(速報値) =(C-D)/D	-1.3%	3.0%	-0.3%	-1.2%	-(対象外)	1.1%	0.0%	-0.3%	0.0%	0.6%

※1 売り入札量：既存契約等の特定の売り先が決まっているもの（間接オークションの売り入札分、先渡市場やBL市場の既約定分等）を控除したもの

※2 間接オークション等売り入札量：間接オークション売り入札量に加え、BL市場、先渡市場での取引を行っている場合には、その約定分が含まれる。

※3 本表では、日次での諸元の合計値から入札可能量を計算。コマ単位での入札可能量が負の際に、売り入札量がゼロとなる場合もあるため、日次での売り入札量と入札可能量の合計値には差異が生じうる。

※4 乖離率：需要見込みおよび需要実績の日毎の合計値より算出

※5 出力停止等：JERAデータの既提出分は「廃止電源」「所内電力値」も含め計上されていたが、2023.9.14報告分より除外し平仄を揃えている。

（出典）各社提出データより事務局作成

2025年8月6日(水)受渡分 各社提出データ

【スポット市場価格】
・システムプライス最高値：30.10円/kWh（16時半～17時）

(単位：GWh)	北海道電力	東北電力	東京電力 エナジーパートナー	中部電力 ミライズ	JERA	北陸電力	関西電力	中国電力	四国電力	九州電力
①売り入札量（※1）=a-b	15.0	58.8	0.0	43.5	130.8	19.3	5.2	40.7	2.2	57.7
売り入札総量 a	18.8	67.8	47.3	45.1	130.8	30.0	22.2	57.3	15.5	59.9
間接オークション等売り入札量（※2） b	3.8	9.0	47.3	1.6	0.0	10.7	17.0	16.6	13.3	2.2
②実質買い約定量（GB及び間接オ以外の買い）=a-b-c	8.9	0.9	22.0	31.5	0.9	0.5	99.3	6.3	3.2	0.0
買い約定量 a	9.4	10.6	70.1	35.3	0.9	8.2	117.3	28.8	18.4	0.8
GB買い約定量 b（2023.10.1～GB休止中）	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
間接オークション買い約定量 c	0.4	9.7	48.1	3.8	0.0	7.7	18.0	22.5	15.2	0.8
③供給力（設備容量から出力停止等を控除したもの）	103.2	283.3	798.8	408.2	1029.0	105.8	504.2	256.8	115.1	353.4
出力停止等	111.5	151.9	33.6	0.0	369.1	61.2	172.2	44.2	28.9	88.0
④自社小売需要等=a+b+c	78.6	213.0	733.1	385.5	897.7	81.0	495.1	189.1	98.0	258.1
需要見込み(自社小売分) a	66.3	187.7	680.3	380.1	0.0	81.0	400.4	154.4	83.7	237.2
需要見込み(他社卸分) b	12.3	23.3	20.7	5.4	897.7	0.0	84.7	30.7	13.4	12.6
需要（揚水動力等） c	0.0	2.0	32.2	0.0	0.0	0.0	10.0	4.1	0.9	8.4
⑤出力制約	9.6	11.5	85.4	34.8	0.5	5.6	0.0	27.2	15.3	34.9
⑥予備力	0.0	0.0	0.0	0.9	0.0	0.0	4.0	0.0	0.0	2.5
⑦入札可能量（供給力-自社小売需要等-出力制約-予備力） =③-④-⑤-⑥	15.0	58.8	-19.7	-13.0	130.8	19.2	5.2	40.4	1.8	58.0
⑧入札可能量と売り入札量の差=⑦-①	0.0	0.0	-19.7	-56.5	0.0	0.0	0.0	-0.3	-0.4	0.2
需要見込み（自社小売分 スポット時点） A	66.32	187.71	680.27	380.09	-(対象外)	81.02	400.41	154.39	86.48	237.15
需要見込み（自社小売分 前日17時時点） B	66.51	187.41	680.63	380.06	-(対象外)	81.09	400.40	153.69	87.47	236.80
需要見込み（自社小売分 GC時点） C	65.78	187.22	690.87	382.76	-(対象外)	81.58	400.39	153.98	87.19	236.40
需要実績（自社小売分 速報値） D	67.19	180.35	685.84	384.72	-(対象外)	81.00	400.91	152.03	88.37	239.16
乖離率(%) スポット時点見込み⇔実績(速報値) =(A-D)/D	-1.3%	4.1%	-0.8%	-1.2%	-(対象外)	0.0%	-0.1%	1.6%	-2.1%	-0.8%
乖離率(%) GC時点見込み⇔実績(速報値) =(C-D)/D	-2.1%	3.8%	0.7%	-0.5%	-(対象外)	0.7%	-0.1%	1.3%	-1.3%	-1.2%

※1 売り入札量：既存契約等の特定の売り先が決まっているもの（間接オークションの売り入札分、先渡市場やBL市場の既約定分等）を控除したもの

※2 間接オークション等売り入札量：間接オークション売り入札量に加え、BL市場、先渡市場での取引を行っている場合には、その約定分が含まれる。

※3 本表では、日次での諸元の合計値から入札可能量を計算。コマ単位での入札可能量が負の際に、売り入札量がゼロとなる場合もあるため、日次での売り入札量と入札可能量の合計値には差異が生じうる。

※4 乖離率：需要見込みおよび需要実績の日毎の合計値より算出

※5 出力停止等：JERAデータの既提出分は「廃止電源」「所内電力値」も含め計上されていたが、2023.9.14報告分より除外し平仄を揃えている。

（出典）各社提出データより事務局作成